

事 務 連 絡

令和6年10月10日

関係各位

国立情報学研究所  
学術基盤推進部学術基盤課  
クラウド支援室

### 第37回研究教育のためのクラウド利活用セミナーのご案内

国立情報学研究所クラウド支援室より標記セミナーについてご案内します。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

#### 第37回研究教育のためのクラウド利活用セミナー

テーマ:「SINETクラウド接続サービス導入の実際」

#### 1 目的

本セミナーは、研究者や教職員の皆様が抱える「研究教育活動においてクラウドをどのように利活用できるのか」といった疑問の解消を目的としています。今回は、国立情報学研究所が提供するSINETクラウド接続サービスを経由したクラウド利活用をテーマに、ネットワーク設定や申請手続きの説明も含め、SINETクラウド接続サービスと関連するクラウド事業者7社の提供するサービスについてご説明します。

#### 2 受講対象者

大学・研究機関等に所属する、教職員、研究者、技術者、大学院生

#### 3 開催日時・場所

##### [1] オンサイト開催

日時: 2024年12月3日(火) 10:30～16:20

場所: 国立情報学研究所(東京都千代田区一ツ橋2-1-2)12階 会議室

##### [2] オンデマンド開催

オンサイト開催の講演録画を(確認等が済み次第)2025年1月末まで、セミナー専用サイトにて公開いたします。動画配信システムはYouTubeを予定しています。

#### 4 プログラム・講師(敬称略)

(時刻は、2024年12月3日オンサイト開催のものになります。)

##### [1] SINETクラウド接続サービスについて(10:35-11:00)

講師: 今井 亮輔、山本 一登(国立情報学研究所)

「SINETクラウド接続サービス」について、一般的なクラウドの利用と比較し、本サービス経由でクラウドを利用する場合の特長を紹介します。本サービスを利用するにあたり、SINETへの申請手続きや加入機関側で必要なネットワーク構成等についても説明します。

##### [2] Azure-SINET接続サービスの概要と教育機関における活用事例(11:00-11:30)

講師: 中田 寿穂(日本マイクロソフト株式会社)

Azure-SINET接続サービスを通じて、教育機関のクラウド利用の最適化とセキュリティ向上の事例を紹介いたします。

[3] 未来の研究を加速する: Google CloudとSINETが拓く生成AIの最前線(11:30-12:00)

講師: 星野 慶(グーグル・クラウド・ジャパン合同会社)

有賀 征爾(グーグル・クラウド・ジャパン合同会社)

Google Cloudの最新サービスをSINET接続で利用するメリットを解説します。生成AIなど、研究に役立つ最新技術と活用事例を紹介いたします。高速・安全な研究環境構築にご興味のある大学関係者様はぜひご参加ください。

[4] SINET経由で活用できる！生成AI開発の基盤を支えるIBM Cloud(13:30-14:00)

講師: 青野 めい(日本アイ・ビー・エム株式会社)

SINETクラウド接続を経由してIBM Cloudを活用する場合の具体的な方法について詳細に解説いたします。また、生成AIのモデル開発にも利用されているIBM Cloudの特徴と最新情報についても実際のユースケースに基づいてご紹介します。

[5] 教育研究を支える AWS と SINET の多様な接続形態と利用開始方法(14:00-14:30)

講師: 櫻田 武嗣(アマゾン ウェブ サービス ジャパン合同会社)

Amazon Web Services (AWS)とSINETはSINET4の時代から複数の形態・経路で接続されており、多くの学術研究機関や研究グループで利用いただいています。AWSとSINETの接続形態や利用例、利用開始方法について紹介します。

[6] SINET接続でメリットを最大化！その先で使えるOCIの本当の価値(14:45-15:15)

講師: 松井 雄介(日本オラクル株式会社)

SINETクラウド接続サービス経由のご利用で、転送データ量が双方向に無制限に無料となるOCI。更に契約期間中は為替の影響を受けず、安心してご利用できます。そのようなコスト面だけに留まらない更なる価値について、最新情報も踏まえてご紹介いたします。

[7] さくらインターネットではじめるSINET接続(15:15-15:45)

講師: 清水 美里(さくらインターネット株式会社)

さくらインターネットではさくらのクラウドを始め、様々なサーバサービスを展開しております。弊社サービスと、SINETの「クラウド接続」を組み合わせるご利用いただく方法や構成例、ご利用いただいている学術研究機関様の事例をあわせてご紹介いたします。

[8] 「SINETにはつながっているけれど。」そんな加入機関の方へ活用例のご紹介(15:45-16:15)

講師: 服部 航也(北海道総合通信網株式会社)

他大学とハウジングラックやクラウドを共同利用したいときの接続方法は？キャンパス間通信を分散さ

せるためのクラウド活用方法は？など「SINETクラウド接続サービス」を用いた活用例をご紹介します。

※各講演約30分(質疑応答含む)

## 5 費用

無料

## 6 申込方法

以下の申込登録フォームより、ご所属機関ドメイン名のメールアドレスでお申込みください。

申込登録フォーム <https://reg.nii.ac.jp/m/cloudseminar37th>

[1] オンサイト開催の申込締切: 2024年11月29日(金)

定員: 50名

※受付は先着順です。応募状況により調整させていただくことがあります。

[2] オンデマンド開催の申込締切: 2025年1月30日(木)

申込登録後に、セミナー専用サイトURLをメールでお送りいたします。

メールが届かない場合は、お問い合わせください。

## 7 その他

本セミナーの講演の一部は、学認クラウドコミュニティスペースで、後日アーカイブとしてオンデマンド配信を予定しています。

本セミナーに関する問合せ先:

国立情報学研究所 学術基盤推進部 学術基盤課 クラウド支援室

E-mail: [cld-office-event@nii.ac.jp](mailto:cld-office-event@nii.ac.jp)